



TIME TABLE 3 2026  
ABC RADIO



Bass  
川添智久



Drums  
小柳"cherry"昌法



Vocal  
渡瀬マキ



Guitar  
平川達也

今シーズンを盛り上げる  
ABCプロ野球中継のテーマソングは  
LINDBERGの最新曲「Be Okay」。  
この曲が、新スローガン「熱覇」を掲げる  
阪神タイガースの球団史上初の  
リーグ連覇を後押しする！  
「強がって意地張って、  
弱みなんて見せないで」  
そんな言葉が選手の心に火をつけ、  
リスナーやファンの胸を熱くする。



「ABCラジオテレビ・スカイAの  
全中継で流れるテーマソング。オフア  
イを受けたときはどんな思いでした？」  
渡瀬 一言で言うとはい、どうぞー(平川さん  
にパス)  
平川 嬉しい！  
一同(笑)  
平川 デビューして37年目になるんですけど、  
一度もスポーツ番組のテーマソングをやった  
ことがない。だから嬉しいです。  
渡瀬 非常に光栄で嬉しかったし、どんな感じ  
にしようかなくて感じて、すごいワクワクしま  
した。



小柳“Cherry”昌法  
Masanori “Cherry” Koyanagi

「曲作りで意識したポイントを教  
えてください。」  
平川 作曲は、今から頑張るぞ、始まるぞって  
いう感じを出したかったんですけど、そこから  
疾走感のある曲っていうのをちょっと意識  
して作りました。途中にみんなまで歌うシンガ  
ロングがありますのでぜひ歌ってほしいです。  
小柳 彼はメンバはもうちょい若いですが、  
渡瀬 ちょとだけね。久保アナのお父さんと  
お母さんは何歳？  
久保 父が63歳で母が61歳なんで…  
小柳 年下です。



平川達也  
Tatsuya hirakawa

上がってその後すぐに大合唱になって、鳥肌  
が立ちましたね。

「今も試合をドラマティックに演出  
し、ファンと選手を繋ぐ一曲になって  
The Legacy」じゃ、改めて皆で  
Sing alongした曲ですか？」  
渡瀬 ありがたいです。しかもちょっと聞い  
たんですけど、自分のテーマソングを一年ごと  
に変えたりする選手が多い中、藤川さんみたく  
に引退するまでずっと15年以上使われて  
いる曲はなかなかないと思います。

「1996年、飛行家『チャールズ・リンドバーグ』に由来する。  
大きな夢に向かって、前向きに進んでいこうとする姿勢を  
バンドのコンセプトとした。アイドルとしてデビューしていた  
渡瀬麻紀(バンドでは渡瀬マキに改める)がバンド活動を希望した  
ことにより、アイドル時代のサポートメンバーだった平川達也が、  
ボーヤ仲間だった川添智久と小柳昌法に声をかけレコーディングが  
スタート。1988年LINDBERG結成、1989年デビュー、2002年解散。  
2009年にデビュー20周年を迎え、1年間の限定復活。2014年デビュー  
25周年の年に再始動。2024年にデビュー35周年を迎え、益々LIVE  
活動に力を注いでいる。  
1996年に発表した25枚目のシングル「every little thing every  
precious thing」は、当時、阪神タイガースのリリーフエースとして  
活躍した藤川球児投手の登場曲として野球ファンに広く知られ、  
今もファンと選手の心に生き続ける名曲となっている。

「デビューから37年、  
今も第一線で輝き続  
けるLINDBERG。  
そんな大ベテランに  
挑んだのは入社1年  
目の久保光代アナ。  
世代を超えたインタ  
ビューが温かい雰囲気  
の中で展開した。」  
久保 今日日はキャンペーンでラジオア本デー  
ビ4本本取材1本の過密スケジュールで  
した。やっぱり疲れます？  
平川 お年頃、どうしても疲れます。年齢を聞  
きます？



川添智久  
Tomohisa Kawazoe

「久保プライベートで野球見たりされるん  
ですか？」  
川添 去年、ベイスターズとタイガースの試合  
を見に行きました。やっぱり、生で見ると  
みんな上手い。  
渡瀬 プロやから、

「久保皆さんの曲を動画サイトで見たんで  
すけどコメント欄に中学生とか高校生が  
「この時代にいたかった」とか、「30年前に戻  
りたい」みたいな書き込みをしていてLIN  
DBERGの曲はどの世代にも響くような  
青春ソング。だなんて思いました。」  
平川 嬉しい。  
渡瀬 「青春ソング」ってあんまり言われな  
いからありがとーと言います。

「久保では最後に阪神ファンの皆さんにメ  
ッセージをお願いします。」  
渡瀬 阪神ファンの皆さん！今年こそ日本一  
目指して、藤川監督の胸上げを見ようじゃあ  
りませんか、LINDBERGも4月のツアー  
のときにはこの曲「Be Okay」を歌いたい  
と思いますのでライブの方に足を運んでい  
てくださいと思います。とにかく、私達も阪神タ  
イガースを応援しますので、皆さん一緒に応援  
しましょう。阪神タイガース、日本一になっ  
てよ、頼んだよ。よろしくお願いします。



LINDBERGリリース情報  
ニューデジタルシングル  
「Be Okay」  
作曲:平川達也 作詞:渡瀬マキ  
4月7日(火)各配信サービ  
スにて配信開始

「渡瀬歌詞は、スポーツ選手全般、いろんなスポ  
ーツをされている方に当てはまるようにって  
いうのもう一つの裏テーマとして、藤川監  
督が現役のときに使ってくれた「Every little  
thing every precious thing」  
を意識して書きました。「every」の中に「あな  
たの名前」だ、っていう歌詞があるんです  
けど、それのアンサーとして君の声を胸にし  
まってる、ってあるという歌詞を書いたんです。だ  
か「every」は応援する人の歌外から見えて  
いる人の歌。「Be Okay」はその応援してもらっ  
てきた人の歌、そういうところを意識しました。」  
「曲のタイトルでもある「Be Ok  
ay」の言葉を選んだ理由は、  
渡瀬 壁にぶち当たったり、つまずいたり、い  
ろんなネガティブなことが起こっても、もうちょ  
っとの力で、もうちょっと頑張ったらもう一回  
いけるんじゃないか、乗り越えられるんじゃない  
か、かぶち壊せるんじゃないか、そんな可能  
性を信じて、「だから大丈夫！」っていう歌に  
したかったんです。

「1966年にリリースされた  
「every」から30年の時を経て誕生  
した「Be Okay」は、LINDBERG  
さんならではの曲になりました  
ですか？」  
渡瀬 ライブでも披露して、ラジオ・テレビで  
流していたら、どんなみんなの中に浸透  
していったらいいか、みたいな、この曲を聞い  
とめっちゃ盛り上がるみたいな、そんな曲に  
この曲も育って、ってほしいです。皆さんの  
新たな応援ソングの定番になることを願っ  
ています。

「藤川球児監督が現役時代に登場  
曲として起用していた「every」。  
この曲が甲子園球場に一体感を生み、  
凄じ盛り上がりを生みました。  
藤川監督の現役当時のことは覚えて  
いますか？」  
平川 嬉しい。  
渡瀬 「青春ソング」ってあんまり言われな  
いからありがとーと言います。

「渡瀬私が一番最初に聞いたのは30年ぐら  
い前なんですけど、両親を連れて甲子園球場に  
行かせてもらったときです。私が行ったから  
って藤川球児さんが出てくる可能性は100%  
とは言えないじゃないですか。だけどマウンド  
に出てきてくれたあのお球場が本当に大切に  
なってるんですよ。私それかマラに抜かれてた  
の全然気づかなかったんですけど、ライブの  
みんなが歌うのはまた違った感じだったん  
ですよ。ね、そのとき「every」感動して涙が出  
てきましたね。」  
渡瀬 何度かお会いしたことがあって、「every  
」を奥さまとの思い出のある曲として登  
場曲に使うてくださったことと伺いました。  
グロブをいただいたこともあります。その  
グロブには家族の名前が刺繍してあって、  
それを見たときにファンの方のみならず、家  
族やいろんな人の思いを背中に背負って、投  
げているんだということを知って感動した覚え  
があります。



渡瀬マキ  
Maki Watase

「去年、タイガースが優勝を決める  
マウンドで、抑えとして登板した岩崎  
優投手が、登場曲に「every」を  
使用しました。あのシーンはご覧にな  
りましたか？」  
渡瀬 見ました！まさかあの曲がかかるとは  
思っていなかったから、球場中がめちゃくちゃ  
どよめいて、「ワウ！」ってすごい歓声か

